

※別添の管理権原者一覧を添付して下さい。

別記様式第1号の2の2の2の2（第4条の2、第51条の11の3関係）

防火

統括① 防災 管理者選任（解任）届出書

② ○○年○○月○○日

③（あて先）松戸市消防局長 殿

④管理権原者

住所 松戸市○○町1丁目2番3号

（法人の場合は、名称及び代表者氏名）

株式会社○○商事

氏名 代表取締役 消防 太郎

電話番号 ○○○-○○○-○○○○

下記のとおり、統括⑤ 防火 管理者を選任（解任）したので届け出ます。
防災
記

防火対象物 建築物その他の工作物	⑥所在地	松戸市○○町1丁目2番3号			
	⑦名称	○○ビル	電話 ○○○-○○○-○○○○		
	⑧用途	複合用途	⑨令別表第1	() 項	
	⑩種別	<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	⑪収容人員	120名	
統括防火・防災管理者	選任	⑫氏名（フリガナ）	消防 一郎（ショウボウ イチロウ）		
		⑬住所	○○市○○町4丁目5番6号		
		⑭選任年月日	○○年○○月○○日		
	資格	講習	⑮種別	<input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 (<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種)	<input type="checkbox"/> 防災管理
			⑯講習機関	(一財) 日本防火・防災協会	
			⑰修了年月日	○○年○○月○○日	年 月 日
		⑱その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第()号()	<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第()号	
	<input type="checkbox"/> 規則第2条第()号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第()号		
解任	⑲氏名	消防 二郎			
	⑳解任年月日	○○年○○月○○日			
	㉑解任理由	退職のため			
㉒その他必要事項					
受付欄※		経過欄※			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
3 統括防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
4 ※印の欄は、記入しないこと。

統括防火・防災管理者選任(解任)届出書 記入要領

項 目	記 入 要 領
①防 火・防 災	「防火・防災」のうち該当する方にレ点を入れます。
②年 月 日	届出書の届出年月日を記入します。
③あ て 先	松戸市消防局長宛になります。
④管 理 権 原 者	<p>当該防火対象物等の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●法人の場合は、法人の住所、名称、代表者の職・氏名を記入します。 例:株式会社〇〇商事 代表取締役 消防 太郎 ●個人企業の場合は住民登録をしている住所とします。 ●統括防火・防災管理者の選任は、関係する全ての管理権原者の連名をもって行う必要があります。その際は、別添の管理権原者一覧または任意の様式で関係する管理権原者の記名等のある一覧表を提出してください。 ●協議会が組織されている場合は、協議会の協議事項及び構成員名簿等を添付することにより、代表者名の記載でも構いません。 ●協議会が組織されていない場合は、別添の管理権原者一覧または所有者等に統括防火・防災管理者選任の権限を委任していることが確認できる書類等を添付することで、所有者名等の記載でも構いません。
⑤防火・防災 ／選任(解任)	<p>「防火・防災」のうち該当する方にレ点を入れます。</p> <p>「選任(解任)」のうち該当しない文字を横線で消します。</p>
⑥所 在 地	当該防火対象物等の所在地を記入します。
⑦名 称	当該防火対象物等の名称、電話番号を記入します。
⑧用 途	当該防火対象物等の用途を記入します。例:複合用途など
⑨令 別 表 第 1	消防法施行令別表第一に記載されている用途を記入します。 例:(16)項イ、(16)項ロなど
⑩種 別	消防法施行令第3条の防火対象物の区分に応じ口印にレをつけます。
⑪収 容 人 員	消防法施行規則第1条の3の算定方法により、当該防火対象物全体の収容人員を記入します。
⑫氏名(フリガナ)	統括防火・防災管理者となる者の氏名・フリガナを記入します。
⑬住 所	統括防火・防災管理者となる者の住民登録をしている住所を記入します。
⑭選 任 年 月 日	統括防火・防災管理者として選任された年月日を記入します。
⑮種 別	受講した講習の種別の口印にレをつけます。
⑯講 習 機 関	受講した機関名を記入します。例:(一財)日本防火・防災協会、松戸市消防局等
⑰修 了 年 月 日	講習を修了した年月日を記入します。再講習を受講している場合は、最後に受講した年月日を記入します。
⑱そ の 他	<p>講習修了以外で防火・防災管理者の資格がある場合は記入します。</p> <p>※資格等の証明書の写しを添付して下さい。</p> <p>例:規則第2条第5号(巡查部長)、令第47条第1項第3号(消防士長) 規則第51条の5第6号(1級建築士)等</p>
⑲氏 名	解任された統括防火・防災管理者について記入します。
⑳解 任 年 月 日	
㉑解 任 理 由	解任の理由を記入します。例:退職のため、異動のため
㉒その他必要事項	<p>その他必要な事項を記入します。</p> <p>統括防火・防災管理者を委託している場合には、管理権原者が防火管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由等を記入してください。例:遠隔地に勤務しているためなど</p>

※注意事項 防火・防災管理講習修了証の写しを添付して下さい。

統括防火・防災管理者選任(解任)届出を行う管理権原者一覧

管理権原代表者の住所・氏名	
住所	松戸市〇〇町1丁目2番3号
会社名等	株式会社〇〇商事
氏名	代表取締役 消防 太郎
	連絡先 <u>〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</u>

番 号	管理権原者の住所・氏名 (テナント等)
1	住所 東京都〇〇〇〇〇〇〇〇 会社名等 株式会社〇〇 (居酒屋〇〇) 氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 連絡先 <u>〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</u>
2	住所 東京都〇〇〇〇〇〇〇〇 会社名等 〇〇株式会社 (ショップ〇〇) 氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 連絡先 <u>〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</u>
3	住所 松戸市〇〇〇〇〇〇〇〇 会社名等 〇〇事務所 氏名 〇〇 〇〇 連絡先 <u>〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</u>
4	住所 東京都〇〇〇〇〇〇〇〇 会社名等 〇〇フーズ株式会社 (〇〇フーズ) 氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 連絡先 <u>〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</u>
5	住所 松戸市〇〇〇〇〇〇〇〇 会社名等 〇〇美容院 氏名 〇〇 〇〇 連絡先 <u>〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</u>
6	住所 松戸市〇〇〇〇〇〇〇〇 会社名等 〇〇書店 氏名 〇〇 〇〇 連絡先 <u>〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</u>
7	住所 会社名等 氏名 連絡先
8	住所 会社名等 氏名 連絡先
9	住所 会社名等 氏名 連絡先
10	住所 会社名等 氏名 連絡先